



みんなでつなごう！ 支えあいの輪！
～生活支援コーディネーター通信～



第 15 号

令和 4 年 6 月発行

高崎市生活支援
コーディネーター
通信

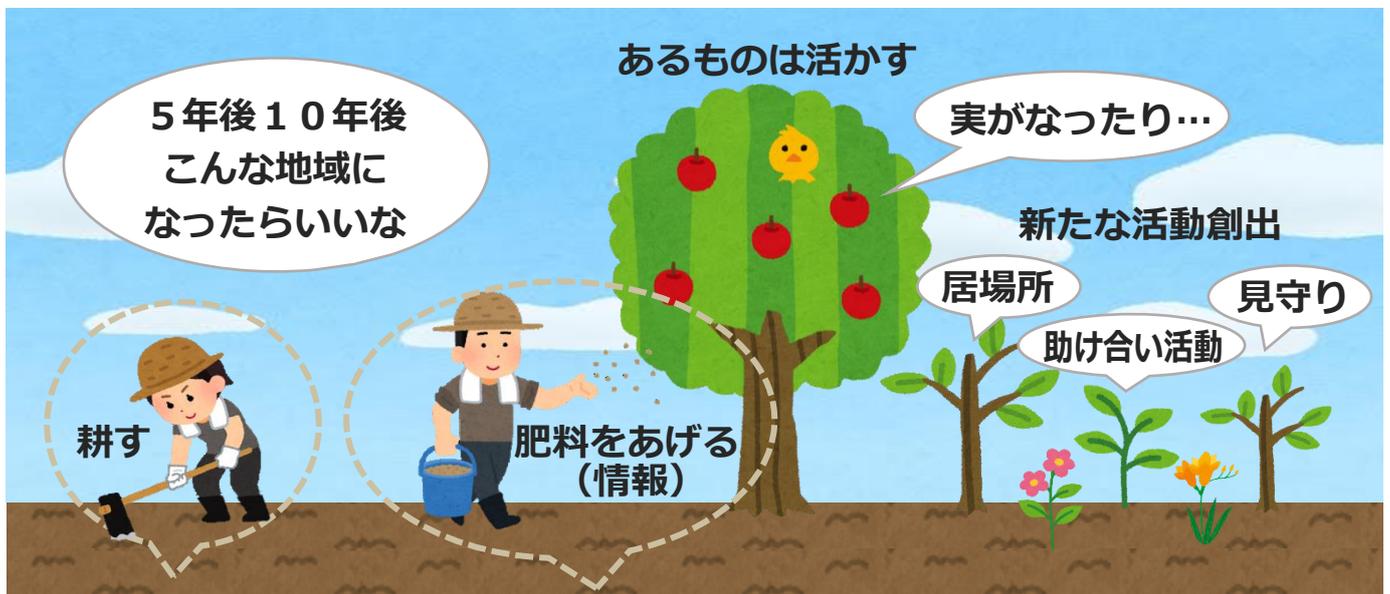
めざせ！ワンハート

みなさまへ

新年度が始まり、2か月が過ぎました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。生活支援体制整備事業を開始して、今年で8年目を迎えました。協議体の取り組み開始から6年。住民、あんしんセンター、社協、行政で、話し合いの基盤を築いてきました。コロナ禍でも助け合い活動や見守り活動、居場所づくりの活動に取り組んでいこうとする議論が進んでいます。今後も、高崎市全体で協議体の活動を盛り上げていきましょう！めざせ！ワンハート！



協議体の役割



土 = 地域を良くする話し合いの場（協議体）

- ・ 様々な人が自由に意見交換・情報共有できる
- ・ 話し合いの場をみんなで一緒に継続させる
- ・ 人と人がつながり心がつながる

耕す



みんなで話し合う

肥料



情報

資源開発

既存の活動充実

困り事を見つけ、
人材を掘り起こし、活動を創る

木・花・実



生まれた
社会資源

第1層生活支援コーディネーターよりお願い



生活支援コーディネーター通信は、市内外の協議体の取り組みや様々な助け合い活動を紹介したいと思っております。市内の活動で掲載して欲しい活動があればコーディネーターまでご連絡ください。その他、ご意見、ご感想もお寄せください。お待ちしております。また、**「新しく支え合い活動を立ち上げたい」、**
「既存の活動を今後どうしていけばよいのか困っている」 そうしたみなさんからの相談も第1層生活支援コーディネーターまでお気軽にお声がけください。

4・5月の第1層協議体の話し合いの議事内容

4月



＜住民企画会議＞

今年度の重点目標として下記の内容が話し合われました。

- ・ 自分事となるように住民意識を改革
- ・ 活動創出に向けた、話し合い基盤の強化
- ・ 関係者間の役割分担と進捗管理を強化



＜事業推進会議＞

あんしんセンター事業担当職員、新任担当職員に向け、生活支援体制整備事業勉強会開催しました。



5月

＜住民企画会議＞

- ・ 市全体の周知活動として、第1層協議体周知チラシを作成し、イベント時に配布したり、公共施設に設置したりする。
- ・ 2層協議体間の情報交換会を実施する。



＜事業推進会議＞

今年度は、あんしんセンター同士の情報交換、勉強会、事例検討等を行います。5月は、情報交換を実施しました。

協議体と居場所のコラボ

八幡地区

八幡協議体を居場所「八起き」で開催



八幡地区 地域支え合い会議

...ける人がお互いに見守る交流のある



八幡協議体では、5月の協議体会議を地域の居場所「八起き」で開催しました。協議体メンバーの中には、初めて訪れる方もおり、「八起き」の様子を知るきっかけになりました。

活動創出

城東・東部地区

「たのも〜」お助け隊発足

令和2年12月

まずは助け合い活動
をやってみよう！

新年を健やかに豊かな気持ちで迎えられるよう
ゴミや除草・剪定、家や庭の片付けを行う、
助け合い活動「たのも〜」を実施

単発で実施

「たのも〜」
お助け隊
活動創出

5月〜
活動開始



チラシ
ベスト作成



活動中の
リスクは？

活動を継続
するには？

コアメンバ
ーと第1層SC
で打合せ

規約や
ルールは？

第3層の
活動として
「たのも〜」
を作ろう！

気づき

まだ、他にも
困っている人が
たくさんいる
かもしれない！

やってみたら...

仕組みを
作ろう！

協議体



活動中の
リスクは？

活動を継続
するには？

長野地区

助け合い体験ゲーム

長野協議体メンバーが、助け合いを広げるために、ゲームを用いてニーズと担い手の掘り起こしのプロセスを体験しました。

ゲームを通して、自分が助けられることや助けてほしいことに気づくことができ、協議体として一体感も持つことができました。

自分が助けてほしい
ことを選ぶ

助け合いが
成立したら握手！

体験ゲーム
についてのお
問い合わせは
第1層SCまで

※体験ゲームは地域の
集まり等でも使えます。



助け合い体験ゲームとは...

ご近所での助け合いを
ワークショップによる
ゲーム感覚で楽しく
体験するものです。



- ① 自分や参加した人たちの「できること」や「してほしいこと」を出し合い、気づかなかった能力やニーズに気づきます。
- ② 助け合いのうれしさ・楽しさを実感できます。
- ③ グループで行うことで、顔が見える関係が構築でき、本音を出し合い、参加者同士の距離が近くなります。
- ④ 「助けて」と言えることの大切さ、難しさを体験できます。

既存の資源とコラボ

南八幡地区 「よってって」活動開始

コロナ禍でも続けていた活動があった
待っていてくれる人がいるから活動ができる

集まれる場所
ができた!

地域の集まれる
場所づくりを
検討 (12月)

集まれる場所を
試しにやってみよう!

協議体休止期間中に
協議体住民メンバーが
ふれあい館の窓際で
ひなたぼっこをしよう
と集まった
(2月・3月)



集まれる場所を
定期的にやってみよう!

集まれる場所
「よってって」

毎月第1火曜日
ふれあい館で
継続的に開催



協議体
再開

協議体

「人と会える場所」
「ここにきたら
誰かに会える」

そんな場所が大切!

コロナ禍での困り事

- ・サロンをやめてしまった地域がある
- ・サロンの後継者がいない

ぐるりんタクシーのコース上に
集まれる場所を
広げられたらなあ...

協議体で情報共有
ぐるりんタクシーと
連携できないだろうか?

既存のサロンと
連携できないだろうか?

協議体

中央・南・城南 地区

地域資源を活用しながらニーズ調査

地域の資源やイベント
を活かして何かできない
だろうか?

高崎城址の桜を見に来る
方に、桜茶を配りながら
協議体周知をしよう!

大盛況!

スプリングフェスティバル
でも協議体周知と困りごと
調査をしよう!



スプリングフェスティバル
の様子



高松協議体では、地域の資源や
地域で開催されるイベントを活用
し、協議体の周知活動と地域のニーズ
調査を実施しました。

4月2日(土)には、「桜茶」を提供しながらチラシを配布。
4月29日(金)には、スプリングフェスティバルでも、協議体周知と
ニーズ調査を行いました。ニーズを再確認し、今後の協議体活動に
活かしていきます。

発行元：高崎市第1層生活支援コーディネーター
連絡先：☎：027-321-1319 (高崎市長寿社会課)

高崎市 HP「お互い様で支え合う地域づくり(生活支援体制整備事業)」
<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2019011800019/>

